※令和４年度以降入学生用

学校番号	412

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅰ	2	1	・Vision Quest　English Logic and Expression Ⅰ　Standard ・Vision Quest　English Logic and Expression Ⅰ　Standard Workbook ・Vision Quest 総合英語 2nd Edition Ultimate ・Hyper Listening 4th Edition Elementary

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理・表現Ⅰの授業は、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力をつける授業です。聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習しましょう。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

域領	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・日常的なあいさつや簡単な指示を理解することができる。 ・日常的な簡単な会話を聞き、内容を理解することができる。 ・自分自身や家族、学校などの身の回りのことに関する簡単な会話や説明を聞き、挿絵や写真などを参考にしながら理解することができる。	・日常生活で使われる英語の中の語句や簡単な文章を理解することができる。 ・基本的な語句や表現で書かれた短めの物語を読み、あらすじを理解することができる。 ・身近な事柄について簡単な英語で書かれた説明を読み、概要を理解することができる。	・相手の話す内容を理解できない場合に、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。 ・相手のサポートがあれば、ごく身近なトピックについて、簡単な語句や表現を使って質疑応答をすることができる。	・自分が習った表現等を用いて、自分のことを紹介できる。 ・日常生活で必要な基本的な情報を他者に伝えることができる。 ・身近なトピックや出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、自分が習った表現等を用いて短く話すことができる。	・自分についての基本的な情報を、自分が習った表現等を用いて書くことができる。 ・身近なトピックについて、自分が習った表現等を用いて書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声、語彙・表現、文法の知識を身に付けている。 ・外国語の音声、語彙・表現、文法を、文４技能（聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと）において実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身に付けている。	・場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について、情報や考えなどの概要・詳細・意図を外国語で的確に理解したり適切に表現したりしている。 ・外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して、場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について外国語を話したり書いたりして、情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝え合っている。	・外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 ・外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ・他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 1 I want to introduce my new friend. Lesson 2 Do you want to join our show?	聞くこと	a: 初対面で行われる自然な会話や学校の習慣を紹介する表現を理解している。 b: 身の回りの事柄（「自分の学校」など）について、必要な情報を聞き取っている。 c: 身の回りの事柄（「自分の学校」など）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内課題
		読むこと	a: 単文、重文、複文の構成を理解している。 b: 身の回りの事柄（「自分の学校」など）に関する英語で書かれた短い会話文を読んで概要を捉えている。 c: 身の回りの事柄（「自分の学校」など）について英語で書かれた短い会話文を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 会話を通して、学校生活で行われる生徒同士のやり取りの表現を理解している。 b: 相手の発話に適切な応答をすることができる。また、多様な表現を用いて理由を述べている。 c: 相手の発話に適切な応答をすることができる。また、積極的に多様な表現を用いて理由を述べている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 自分のことや学校のものを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 学校のルールや好きな科目について、理由や具体例などを加えて説明している。 c: 学校のルールや好きな科目について、理由や具体例などを加えて主体的に説明している。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson 3 I’m planning a day trip this weekend. Lesson 4 Have you ever tried it before?	聞くこと	a: 予定を尋ねたり伝えたりする表現や、趣味や関心のあることについて、その経験を尋ねたりする表現を理解している。 b: 日常的な話題（旅行先の検討や趣味等）に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 日常的な話題（旅行先の検討や趣味等）に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握しようとしている。	授業内課題
		読むこと	a: 日常的な話題（旅行先の検討や趣味等）に関する会話文を読み、概要を捉えることができる。 b: 日常的な話題（旅行先の検討や趣味等）に関する会話文を読み、文章の展開や書き手の意図を把握している。 c: 日常的な話題（旅行先の検討や趣味等）について、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 予定を尋ねたり伝えたりする表現や、趣味や関心のあることについて、その経験を尋ねたりする表現を理解している。 b: 旅行や趣味について詳細に話している。 c: 旅行や趣味について相手に伝わりやすいように気をつけながら話している。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 基本時制や完了形の構造と概念を理解し、正しい時制の文を書く技能を身に付けている。 b: 伝えたいことを適切な時制を用いて書いている。 c: 行ったことのある場所や初めて何かを経験した時のことについて考えや気持ちを、具体例を挙げて書いている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2	Lesson 5 What do you want to do after school? Lesson 6 Did you hear about the new shop?	聞くこと	a: 自然な会話のやり取りから、将来の夢を語ったり買い物や贈り物をしたりする際に使われる様々な表現を理解している。 b: 日常的な話題についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解している。 c: 日常的な話題についての説明を、視覚情報などを参考にしながら理解しようとしている。	授業内課題
		読むこと	a: 身近な話題（将来の夢、買い物や贈り物等）に関する話題について書かれた会話文を読み、概要を捉えることができる。 b: 身近な話題（将来の夢、買い物や贈り物等）に関する話題について書かれた会話文を読み、文章の展開や書き手の意図を把握している。	定期考査 （リーディング）

※令和４年度以降入学生用

	Lesson 7 I'm happy to have you with us.		c: 身近な話題（将来の夢、買い物や贈り物等）に関する話題について書かれた会話文を読み、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。	
		話すこと（やり取り）	a: 自分の感情の表現方法を理解している。 b: 喜びや驚きなどの感情を表しながら、経験したことを伝えあっている。 c: 喜びや驚きなどの感情を表しながら、経験したことを相手に伝わりやすいように伝えあっている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 助動詞・受動態・不定詞を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 助動詞・受動態・不定詞を用いて、日常生活で起こったことを書いている。 c: 助動詞・受動態・不定詞を用いて、日常生活で起こったことを詳しく書こうとしている。	定期考査（ライティング）
	中間考査			
	Lesson 8 What sport do you like playing? Lesson 9 Digital media has come a long way. Lesson 10 That's why I decided to go back.	聞くこと	a: スポーツ・メディア・異文化について述べる会話表現を理解している。 b: 社会的な話題についての説明を聞き、要点を理解している。 c: 社会的な話題についての説明を聞き、要点を理解しようとしている。	授業内課題
		読むこと	a: 動名詞・分詞・関係詞の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 社会的な話題について話題について書かれた会話文を読み、文章の展開や書き手の意図を把握している。 c: 社会的な話題について話題について書かれた会話文を読み、文章の展開や書き手の意図を把握しようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（発表）	a: 人や物事を描写する表現を理解している。 b: 自分自身の性格や日本人文化について発表している。 c: 自分自身の性格や日本人文化について、相手に伝わるよう配慮しながら発表しようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 動名詞・分詞・関係詞を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 動名詞・分詞・関係詞を用いて、自分自身や日本文化について書いている。 c: 動名詞・分詞・関係詞を用いて、自分自身や日本文化について書こうとしている。	定期考査（ライティング）
	期末考査			
3	Lesson 11 Which do you prefer, cheaper beans or more expensive ones? Lesson 12 I think it's a good idea.	聞くこと	a: 国際問題や社会問題について話された会話文の概要を捉える技能を身に付けている。 b: 国際問題や社会問題について話された会話文を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 国際問題や社会問題について話された会話文を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えようとしている。	授業内課題
		読むこと	a: 比較・仮定法の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 国際問題や社会問題について書かれた会話文を読み、必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 国際問題や社会問題について書かれた会話文を読み、必要な情報、概要、要点を捉えようとしている。	定期考査（リーディング）
		話すこと（発表）	a: 提案する表現や称賛する表現を理解している。 b: 国際問題や社会問題について自分の考えを簡潔にまとめ、話している。 c: 国際問題や社会問題について自分の考えを簡潔にまとめ、話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 比較・仮定法を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: 比較・仮定法を用いて、相手に助言を求めたり、提案する文を書いている。 c: 比較・仮定法を用いて、相手に助言を求めたり、提案する文を書こうとしている。	定期考査（ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度